

中為到底解決困難なるヲ見然シ現化ノ両者一在強
 ニ抱拘泥セシ固執ニ組合各々交渉手段ヲ選定シ現在
 ノ経済事情ニ最モ向テ之ルニ軍費率ヲ決定スルニ極力
 認得ニ努力メシムル運送業組合ニ對シテ之ヲ承認スルニ多議團
 ニ一般組合員ニ認リテ何分ノ回答ヲ付スルトモセリ
 航立側(組合員・五名)ニ表面前半ニ態度ヲ持シテ、
 公平ニ航立、航運トノ間ハ運送業組合ニ比較シ最モ立上
 格ナル固執ヲ有スルヲ以テ本問題ニ對シ運送業組合側カ
 飽クテ誠意ヲ示サシムルニ航立組合相互齟齬全ク廻
 避走ヲ致スルニ意向ヲ有シ居シヨ尚十五日正午ノ供直電文ヲ

(協 調 會 勞 働 課)

航立側(組合員・五名)ニ表面前半ニ態度ヲ持シテ、公平ニ航立、航運トノ間ハ運送業組合ニ比較シ最モ立上格ナル固執ヲ有スルヲ以テ本問題ニ對シ運送業組合側カ飽クテ誠意ヲ示サシムルニ航立組合相互齟齬全ク回避走ヲ致スルニ意向ヲ有シ居シヨ尚十五日正午ノ供直電文ヲ